

目標②-1 必要に応じて記録しながら話の内容を捉え、まとめることができる。

これから、聞き取りテストを行います。これは、放送（先生の話）を聞いて、問題に答えるテストです。

メモを取りながら聞き、放送（先生の話）が終わったところで、どんな内容の話だったか、句読点や記号等を含めて六十字以内で要点をまとめなさい。

なお、放送（先生の話）は一回だけです。それでは、放送（先生の話）を始めます。

来週から始まる宿泊学習に向けて、普段の学校生活で心がけてほしいことを二つお話します。

一つ目は、時計を見て行動するということです。宿泊学習では、グループに分かれ、様々な活動に取り組むこととなりますが、活動に夢中になって全体の集合時刻に遅れてしまつては、みんなに迷惑をかけてしまいます。皆さんが宿泊する場所では学校のようにチャイムは鳴りませんから、普段から始業の五分前には教室にもどってくるようにして、時計を見ながら行動する習慣を身につけておきましょう。

二つ目は、自ら進んでごみを拾うということです。皆さんの普段のそうじの時間では、リーダーを中心にして、仕事を上手に分担し、ときばきと手際よく隅々まできれいにしている姿がよく見られます。ところが、そうじの時間以外ではどうでしょうか。残念ながら、教室や廊下などに落ちているごみを自ら拾っている姿をあまり見かけません。宿泊先では、特にそうじの時間を設けていませんから、ぜひ普段から落ちているごみを拾う習慣をつけておきましょう。

これら二つのことを心がけて学校生活を過ごしましょう。

（※標準朗読時間 一分二十秒）

放送（先生の話）は、以上です。要点を、六十字以内（句読点を含む）で書きなさい。

答え

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

《解答例》

宿泊学習に向けて普段の学校生活で心がけてほしいことは、時計を見て行動することと自ら進んでごみを拾うことである。

《評価のポイント》

- A ①と③の内容の全てに触れ、五十〜六十字以内の文に適切にまとめられている。  
B ①のみ、又は②・③の語句のみが、五十〜六十字以内の文にまとめられている。  
C ②又は③の語句のみが書かれている。

- ① 宿泊学習に向けて（普段の）学校生活で心がけてほしいこと  
② 時計を見て行動する（こと）  
③ 自ら進んでごみを拾う（こと）